

野村方言の特徴に関する研究

1年1組 石丸 美里 1年2組 池田真一朗 1年3組 浅野瑛太郎
1年4組 佐藤 美桜 1年4組 河野 莉和 1年4組 羽田 皐太
指導者 檜垣 駿

1 課題設定の理由

班員がいろいろな地域から集まっています、方言の違いを感じた。その中でも野村出身の班員の方言は特徴的で、他の班員が知らない言葉でおもしろい意味のものがいくつかあった。そのため、野村地方の方言について調べたいと思った。

2 仮説

「いっぽかっぼ」（互い違いという意味）、「めちよろ」（灯台下暗しという意味）は野村地方だけで使われているため、野村地方の方言には特徴があるのではないかと仮説を立てた。

3 実験・研究の方法

(1) 方法

ア アンケート調査

宇和島東高校の1年生を対象とし、「いっぽかっぼ」、「めちよろ」「つばえる」などの方言についてアンケート調査を行った。

【項目】

① 住んでいる地域はどこか。

A 吉田町 B 宇和町 C 鬼北町 D 明浜町 E 津島町 F 愛南町 G 宇和島市
H 三間町 I 野村町 J その他（ ）

② 「いっぽかっぼ」、「めちよろ」、「つばえる」を知っているか。

イ 資料調査

ウ インターネット調査

4 結果と考察

(1) 結果

ア アンケート調査

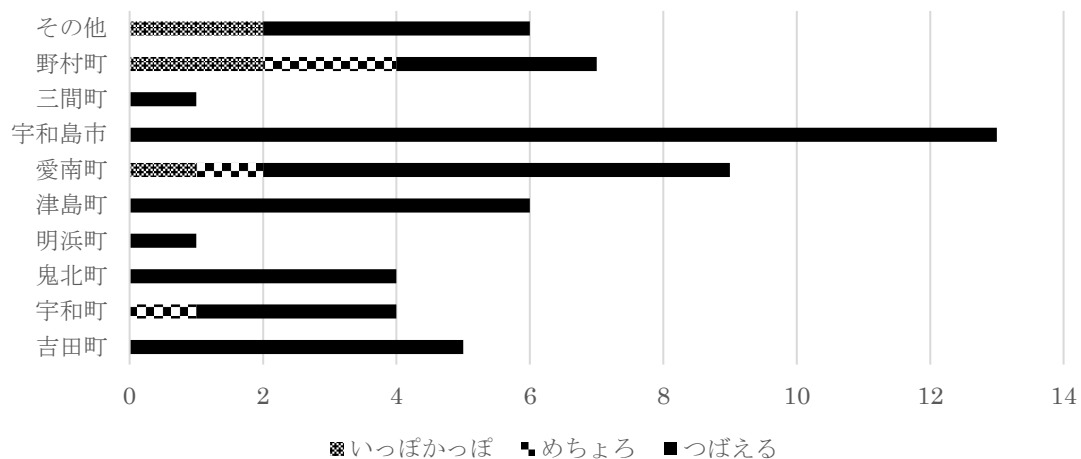


図1 アンケート結果

横軸は「いっぽかつぽ」、「めちよろ」、「つばえる」を知っている人の数を示す。「つばえる」(宇和島共通の方言)はどこでもよく知られているが「いっぽかつぽ」、「めちよろ」は野村町の人以外ほとんど知らない。愛南町、宇和町には「いっぽかつぽ」、「めちよろ」を知っている人がいた。

イ 資料

① 城川の昔話で「かつぽとかっこ」という「いっぽかつぽ」に似た昔話があった。以下昔話の要旨を挙げる。

かつこう鳥のお父さんとお母さんと子供の女の子(かつぽ)と男の子(かっこ)がおおり、鳥の両親は再婚した。お母さんは男の子が嫌いで、まんじゅうを用いて毒殺しようとした。しかし間違えて女の子が食べて死んでしまう。それを知ったお母さんは怒り男の子を殺してしまう。お母さんは死体を隠して、帰ってきた父が「かつこう」と呼んで子供たちを探した。

② 「めちよろ」に似た「おちよつぽ」という正座を意味する言葉が野村町の中筋地区にあった。

③ ~~長野に「めちよ」(片目しか見えない)という方言があった。~~

ウ インターネット調査

徳島の阿波弁、長崎の佐世保弁で「いっぽかつぽ」、「めちよろ」があった。

(2) 考察

ア アンケート

野村町の人には「いっぽかつぽ」、「めちよろ」を知っているが、他の地域の人には意味を知っていないため、この2語は野村で限定的に使用されていると考えられる。ただし、愛南町と宇和町には少数ではあるが、知っている人がいたため、これらの地区には野村地方との関連があるかもしれない。

イ 資料

野村地方の近くの城川にある昔ばなしでは、両親の不一致という意味合いで「かっこ」と「かつぽ」が用いられているため、「いっぽかつぽ」に近い言葉は野村地方で古くから用いられていたと考えられる。

ウ インターネット調査

「いっぽかつぽ」、「めちよろ」は、徳島や長崎や長野など遠方の方言とも関わりがある。

5 まとめと今後の課題

「いっぽかつぽ」、「めちよろ」は野村地方で限定的に使用されていると考えられる。城川の昔話には「いっぽかつぽ」に似た「かつぽとかっこ」というものがあり、野村地方では昔から同様の方言が使用されていたと考えられる。また、「いっぽかつぽ」、「めちよろ」は徳島や長崎や長野とも関連があることが分かった。これらのことから野村地方の方言は特徴的で、日本語の古い形が残っていると考えられる。今後の課題は、野村地方と他の地方との関連を調べることである。

参考文献

- ・中筋郷土誌編集委員会、昭和54年10月1日、「中筋郷土誌(非売品)」、1057ページ、高松市林町1318-1 アイニチ株式会社
- ・「好きな阿波弁ランキング」<http://www.kaizaemon.com/inada/awaben/votec.cgi>
- ・「いっぽかつぽじゃないよ!」<http://zakkaaw.miyachan.cc/e436907.html>
- ・城川町教育委員会編、昭和54年、「城川の昔話」、城川町文化財保護協会